

会長あいさつ

31期 地域A 細野博行

鯨城学園は令和2年につづき、3年もコロナ禍により休校となる異常な事態となりました。鯨城会においても会議の中止が相次ぎ、そして主催する行事やボランティア活動も全面中止となりました。また令和3年4年と入会者が全くいないきわめて厳しい状況です。令和4年度も昨年に引き続き会長職を引き受けましたが、コロナ禍の状況がみとおせず活動できるか不安です。今年こそはコロナ禍の終息があると期待して、行事やボランティア活動の年間計画をたてました。ワクチンの3回目の接種が順調に進み、秋



の行事で全区の皆様と交流できることを楽しみにしています。鯨城会では2年間の行事のブランクができ、幹事も運営の未経験者がほとんどです。現在はパソコン精通者3名にホームページのサポーターを委嘱しています。さらにボランティア活動、行事運営、かわら版編集の3部門にサポーターを募集いたします。会員で興味もある方は是非ともサポーターとしてご協力願います。またホームページにはリアルタイム更新やカレンダー機能を加えました。スマートフォンで情報交換ができ会員相互の親睦につながればよいと思います。最後に会員の皆様には健康に留意して、活動に参加下さいますようお願いいたします。

会長の選出経過について

代議員会議長（名東区会長 31期 陶芸） 富田 修

令和4年2月7日（月）代議員会において、細野博行さんが令和4年度の会長に選出されましたので報告します。選挙には立候補者は現れませんでした。会長空席では会の運営ができず、議長会から候補者を推薦し信任投票を行うこととしました。現会長の細野博行さんを推薦して本人の承諾を得ました。しかし細野会長は3期目就任となり、会則で「1年を限度に再選を妨げないものとする」の規定があり、これを令和4年度限定で「2年を限度」とするとの改正を行いました。そののち信任投票では全員の賛成をもって信任されました。

高齢者が狙い撃ちされているようなコロナ禍、そして令和3・4年度、新入会員がいないという難しい事態を無事切り抜けるため、みんなで知恵を出し合って協力してやっていきましょう。

16区コーナー PART 2

今回は中村区と緑区がレポートします。

中村区スポーツひろめ隊活動状況

中村鯨城会 26期 富田 友子

中村鯨城会は高齢者いきいきサロン「すずらん」を昨年8月より運営しています。コロナ禍で、健康寿命を延ばすため「ポッチャ」を中心に活動しています。ポッチャはルールが簡単で室内で出来ます。諏訪コミセンで毎月1回開催していますが、参加者が多く、楽しい！！次回が待ち遠しい！！と評判です。写真は今年1月6日NHK「さらさらサラダ」で放映された【中村区スポーツひろめ隊】です。ひろめ隊は、中村区社会福祉協議会から呼びかけられたグループです。ポッチャ大会の運営と派遣依頼があれば、コート作り、審判、ルール説明をしております。これからも地域の皆さんと元気になれる様に頑張っていきたいと思えます。



中村区社会福祉協議会・中村区スポーツひろめ隊

緑区清掃ボランティアに学童が参加

緑鯨城会 31期 右高 茂夫

緑鯨城会では要池の清掃ボランティアを毎月行っています。この度、近隣の学童保育所から清掃ボランティアに学童を参加させたいとの申し出がありました。緑鯨城会と学童保育所の間で覚書を交わし、11月28日（第4日曜日）に学童を交えて行いました。学童26名、緑鯨城会14名が参加し、なごやかに会話しながら清掃をしました。成果は可燃ごみ4袋、不燃ごみ1袋でした。活動状況はCCNet（中部ケーブルテレビ）で放映（12/13～12/19）され、コメント取材もありました。学童の参加は行事等により不定期となりますが、楽しい交流になると思えます。



鯨城会会員様に感謝

私は、マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知ボランティアセンターの佐伯健二です。昨年、今年とコロナ渦の中、鯨城会様には、マラソンフェスティバルのボランティア活動に於いて多大な貢献をして頂き、深く感謝しております。マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知は、2012年に第1回を迎えて、今年で11回目の開催になります。特に、名古屋ウィメンズマラソン



は、世界で類を見ない世界最大の女性のマラソン大会です。2012年に13,114人がレースに出走して、ギネス世界記録に認定されました。その後に記録は塗り替えられて、2018年大会に更新した21,915人がギネス世界記録として認定されています。皆様のボランティア活動では、対象ランナー合計37,500人のサポートをして頂きます。今年の3月13日のマラソン大会ではコロナ禍の中、当センターとしては、ボランティア参加者の安全に留意して、コロナ感染症対策を実施していきます。マスク、手指消毒設備、体調管理チェックシート、フェイスシールドなど、様々なコロナ対策を講じて、ボランティア活動参加者の安全を重視していきます。鯨城会様に於かれましては、益々のボランティア活動での活躍をお祈り申し上げます。

鯨城学園オンライン「冬の公開講座」開催

鯨城学園では、夏の公開講座に引き続き、令和3年度第4回公開講座として、高瀬邦夫氏（名古屋大学減災連携研究センター研究員・日本気象協会参与）を演者に「ノーベル物理学賞」と「朝ドラ」-災害に備える気象予測技術-と題する講演を、本年1月にオンライン配信で実施しました。同講演の前半では、昨年度ノーベル物理学賞受賞者・真鍋淑朗氏の「大気と海洋を結合した物質循環モデル」による大気温度変動予測や、昨年5~10月の連続テレビ小説「おかえりモネ」の主人公が気象予報士として活用するべき「大気の間変化予測」について紹介がなされました。その際、

こうした技術の進歩がスーパーコンピューターや情報通信技術の革新でもたらされてきたことが強調されました。又後半では、気象防災情報の詳細が説明されると共に、鯨城学園生に対して、地域防災に向けて「年の功」を発揮するようエールが贈られました。一方、2月2日からは藤田医科大学教授の成瀬寛之氏による「新型コロナウイルス感染症-ワクチンに関する最近の話題-」をテーマとした講演が配信されました。

令和4年度【2022年度】 鯉城会主要計画

主な行事の日程です。詳細については代議員会等でご報告します。
日程は変更も有りますので、その都度ご確認願います。

□ 鯉城会 行事

- ・ 第21回グラウンドゴルフ交歓会・・・10月26日(水)
場所 庄内緑地公園 (第19回、20回は中止)
- ・ 公開講演会・・・10月18日(火)
場所 伏見鯉城ホール
- ・ 第5回16区フェスティバル・・・11月17日(木)
場所 東スポーツセンター (第3回、第4回は中止)
- ・ 第13回OB文化祭・・・令和5年3月9日(木)
場所 伏見鯉城ホール (第10～12回は中止)

◇ ボランティア

- ・ 鶴舞公園クリーンキャンペーン・・・10月1日(土) 予備日8日
- ・ 堀川清掃大作戦・・・11月5日(土) 予備日12日
- ・ 名古屋ウイメンズマラソン・・・令和5年3月12日(日)

○ 学園行事

- ・ 第2回 地域ミーティング(対象34期)
6月13日(月)～17日(金)
- ・ 第1回 地域ミーティング(対象37期)
11月16日(水) 午後・18日(金) 午前
- ・ 区会説明会 (対象34期)
令和5年1月27日(金) 午前
- ・ 鯉城会入会申込日(対象34期)
令和5年2月15日(水)・17日(金)

編集後記

- 今年度もコロナの影響で各種行事が中止となりました。4年度の計画は例年通りとしました、早期にコロナの終息を願っています。
- 今回も16区コーナーPART2、冬の公開講座を掲載しましたが、各区の活動状況や出来事等の掲載記事を募集しております。
- 3月13日のウイメンズマラソンには鯉城会の多くの会員がボランティアで参加します。事務局より感謝文を寄稿してもらいました。

